



日本共産党品川区議会議員

# 週刊 みやざき かつとし 俊一

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2009年11月29日 No.685

日本共産党品川区議団ホームページ <http://www.jcp-shinagawa.com/>



小・中  
1年生

# 1学級を35人にします

## 来年度、全校で実質的「少人数学級」

### 学校別受入学級数・児童生徒数

	今年度実績 09.4.1現在		新年度予定	
	学級数	入学数	学級数	児童・生徒数
杜松	1	21	1	35
大原	1	40	2	70
宮前	1	32	2	70
大間窪	2	68	2	70
戸越	2	51	2	70
上神明	1	18	2	70

小学校

### 学級数あたりの 受入予定数

	1クラス人数
5学級	185人
4学級	145人
3学級	105人
2学級	70人
1学級	35人

教員組合は、1学級の定数を40人から35人下げたことは画期的。30人学級署名など運動の成果だとのべています。



品川区は来年度、全ての小中学校で1年生（7年生）を国基準（1学級40人）より少ない「35人学級」とします。昨年一部で導入した少人数学級を全校に拡大するもの。「30人学級」の署名は毎年取り組まれています。区民の願いが反映したものです。

中学校

荏原第三	2	67	2	70
荏原第四	2	51	2	70
戸越台	3	107	3	105

来年度入学予定者の取り扱いについて品川区教委は、各学校で学級数を定めてクラス受け入れ人数は1学級が35人として2学級は70人、3学級105人、4学級145人、5学級185人とします。国基準は「ひとクラス40人」ですが「少人数学級」の制度として実施するもの。転入でクラスの人数が40人を超えても年度途中はクラスを増やせないため、あらかじめ転入ワケを設けると導入の狙いを説明します。

これにより、荏原東地区の小学校は杜松が1学級35人。大原・宮前・大間窪・戸越・上神明が2学級70人。三中・四中が2学級70人、戸越台中3学級105人などとなります。

## 教育改革 見直しを

# 「学区内優先」は、 学校選択制と矛盾

「1学級35人」は少人数学級は父母の願いに応えたものです。しかし、「自由に選べる」学校選択制や学校統廃合計画はどうするのでしょうか。住民の反対そっちのけですすめる「教育改革」は見直しが迫られています。

希望者が35人のワクを超えた  
も矛盾が出てきます。

らどうするか―区教委は、通学区域内を優先して区域外からの希望者は抽選する。区域内だけでワクを超えた場合は国基準の40人まで受け入れると説明します。「学区内優先」と選択制は矛盾ではないでしょうか。選択制は地域と学校、生徒の関係を壊したと住民から批判が集中しており、見直すべきです。

また、学校統廃合との関係で  
廃合すべきではありません。

教育長の諮問機関「学事制度審議会」が昨年11月に答申した内容は、子どもの人数が減少するという将来予測を根拠にして、荏原西と荏原東地区で小学校を、大井地区で中学校を統廃合するよう求めています。「1クラス40人」が前提です。

しかし、少人数学級にしたならクラス数が増えるのは当然。統廃合すべきではありません。

無料  
法律相談

12月11日(金) Pm 6時30分

弁護士が対応

みやさき克俊事務所



生活相談は  
随時受付

電話  
3786-6674

## 世界は「30人以下」。いよ東京も…!?

日本の小・中学校の1クラスの人数は、OECD(経済協力開発機構・30ヶ国加盟)の平均と比べて多くなっています。今年9月に発表されたOECD調査では、日本の1クラスの平均人数(2007年)は、小学校28.2人、中学33.2人で、それぞれOECD平均の21.4人、23.9人を大きく上回りました。日本は先進国の中で遅れたクラス人数が続いています。

日本は国の学級編制の基準(1学級の子どもの上限数)が40人です。文科省の「教育指標の国際比較」(09年)によると、米国の学級編制基準は小学3年までは24人、6年までは29人(ケンタッキー州)、ドイツは小・中学校で30人(ノルトラインウェストファーレン州)などとなっています。

日本共産党は、「教職員定数増をはかり、国として『30人学級』を実施」(総選挙政策)するよう求めています。



30人学級を求める全国的運動を受けて2001年の法改正により、少人数学級は都道府県が人件費を全額負担すれば可能となり、46道府県が実施しています。

そうしたなか、東京都は全国で唯一、少人数学級を実施してきませんでした。都の教育長は9月の都議会本会議で「国の動向を注視しつつ学級編制のあり方について、都教委として適切に判断していく」と答弁。少人数学級実施へ希望を持てるものとなりました。日本共産党の吉田信夫都議の質問に答えたものです。